

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型番 BX250809N・BX250814N

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

お客様ご相談窓口のご案内	
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご購入などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)	
製品・お取り扱いなどのご相談は	修理・アフターサービスのお問い合わせは
お客様相談室 ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 ☎ 0570-055123 受付時間：9:00～17:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)	サービスセンター ナビダイヤル 電話 ☎ 0570-015123 (全国共通番号) FAX ☎ 0570-025123 受付時間：9:00～17:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検	★長年ご使用の照明器具の点検を！
 ご使用の際このような症状はありませんか	●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。
→	ご使用中 故障や事故防止のため、電源に点検、修理を依頼してください。

安全に関するご注意

- 照明器具及び関連機器には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せず長期使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書	
<p><保証について></p> <ol style="list-style-type: none"> 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 2) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 4) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 5) 施工上の不備に起因する故障や不具合 6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 7) 保証書及び領収書あるいは販売店発行の保証書のご提示のない場合 保証書は日本国内においてのみ有効です。 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。 	<p>※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。</p> <p><アフターサービスについて></p> <ol style="list-style-type: none"> 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 弊社は照明器具の補修性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 <p>※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。</p> <p>※This warranty is valid only in Japan.</p>
保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 LED電源/モジュール：3年間	取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日	
お客様 お名前	
様 ご住所	
電話 ()	

警告	
この表示を無視して誤った取り扱いをすることで死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
○ 禁止 このような場所には取付けしないでください。この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。→器具の落下によるけがの原因になります。	下図のような場所や配線器具の場合、取付けできません。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。配線器具の交換が必要です。配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
傾斜天井 壁面 不安定な場所 補強のない場所	傾斜天井 変形天井 サオプチ天井 格子天井
不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しないでください。→火災・転倒・落下によるけがの原因になります。	ローゼット シーリング ケースウェイはめ込み配線器具
○ 分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	●破損している ●電源端子露出形 ヒビ割れ 欠けている グラツキやガツキ 電源端子
埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用下さい。→樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
○ 禁止 ベットや枕元・カーテンの近くで使用しないでください。→火災の原因になります。	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
ぬれた手で差込プラグを触らないでください。→感電の原因になります。	！ 厳守 長時間使用しない場合は差込プラグを抜いてください。→長期間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。
電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	器具と被照射面の距離は表示および説明書に従って取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。

注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。		器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。		エアコンの吹き出し口の前など常時風の当たる場所や強い風の当たる場所には取付けしないでください。→落下によるけがの原因になります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。		床面より1.8m以下の場所には取付けしないでください。→感電の原因になります。
	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。→けがの原因になります。		照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
点灯したまま器具を持ち運ばないでください。→火災・感電・故障・やけどの原因になります。			
差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持って抜いてください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。			

■ 定格

型番	定格電圧	周波数
BX250809N-DC・BX250814N-DC	AC100V	50/60Hz 共用

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
BX250809N-PE・BX250814N-PE BX250809N-SP・BX250814N-SP BX250809N-ST・BX250814N-ST	AC100V	0.23A	11.0W	LDA11-G/E/K/1P(E26)×1

■ 取付け前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。



器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

■ 使用前の確認 ※BX250809N-ST・BX250814N-STのみ

設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 倒れないよう安定した場所で使用する。

■ ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。 △注意 ランプ交換の際は安全のため差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

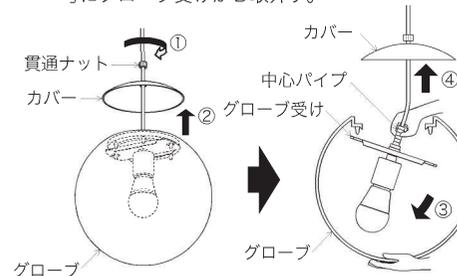
△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行ってください。

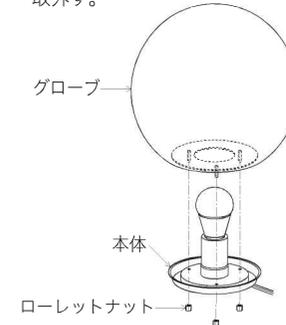
1 電源を切る

2 グローブを取外す

※BX250809N-PE・BX250814N-PEの場合
貫通ナットをゆるめ、カバーを上げて中心パイプを持ち、グローブを片方の手で支えながら図を参考にグローブ受けから取外す。



※BX250809N-ST・BX250814N-STの場合
ローレットナットをゆるめ、本体からグローブを取外す。



■ 器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

△注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 器具を水洗いしないでください。火災・感電の原因になります。

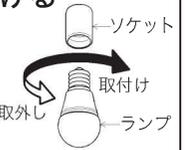
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- グローブ内側の汚れはハンディモップなどで、器具の汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。薄めた中性洗剤を使用する場合はよく絞ってから、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。またシンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質・故障の原因になります。

3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。落下によるけがの原因になります。

※白熱ランプは使用できません。



5 グローブを取付ける

※BX250809N-PE・BX250814N-PEの場合

■BX250809N-PE・BX250814N-PE
取付け手順5を参考にグローブを取付ける。

※BX250809N-ST・BX250814N-STの場合

■BX250809N-ST・BX250814N-ST
取付け手順3を参考にグローブを取付ける。

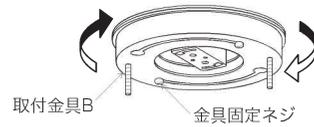
6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

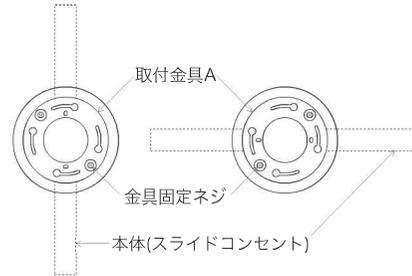
※BX250809N-DC・BX250814N-DC 取付け手順

1 取付金具Aを取付ける

金具固定ネジをゆるめ、取付金具Bを回転させ、取外す。

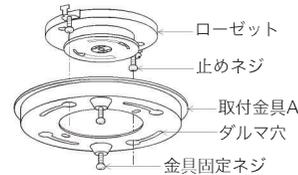


※取付金具Aを取付ける方向により、本体(スライドコンセント)の方向が決まります。

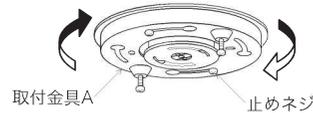


<ローゼットの場合>

1. 付属の止めネジをローゼットに取付ける。
2. 取付金具Aのダルマ穴をローゼットの止めネジに合わせる。



3. 取付金具Aを回転させ、止めネジを締め付けて取付ける。

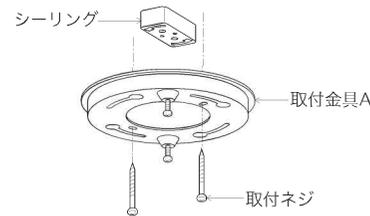


<シーリングの場合>

取付金具Aをシーリングに合わせて付属の取付ネジで取付ける。

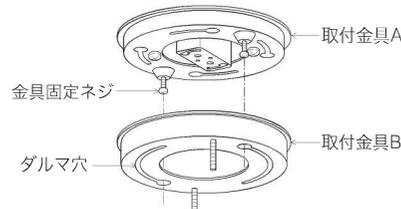
※ネジ止めについて

薄い天井板や石膏ボード、使用後のネジ穴には取付けないでください。
器具落下の原因になります。



2 取付金具Bを取付ける

取付金具Aの金具固定ネジをゆるめ、取付金具Bのダルマ穴を金具固定ネジに合わせる。



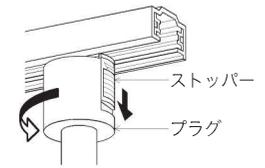
取付金具Bを回転させ、金具固定ネジで締め付けて取付ける。



<プラグを取外す>

プラグを片手で保持した状態で、ストッパーを引き下げて左に90°回転させる。

- △警告 プラグのストッパーを操作する際は慎重に行なってください。
プラグが損傷しますと火災・落下によるけがの原因になります。



2 ランプを取付ける

3 点灯の確認を行なう

■天井と安定用部品の調整について ※BX250809N-DC・BX250814N-DCのみ

器具取付後、天井と安定用部品との間に隙間ができた場合は、両側の安定用部品を天井面に当たるまで調整してください。

※安定用部品でスライドコンセントを無理に変形させないでください。破損・落下によるけがの原因になります。
※天井に安定用部品の痕が残る場合があります。



※BX250809N-ST・BX250814N-ST 使用手順

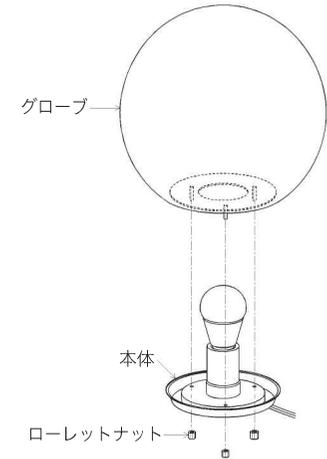
1 グローブを取外す

ローレットナットをゆるめ、本体からグローブを取外す。

2 ランプを取付ける

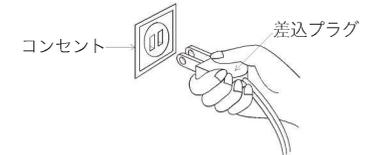
3 グローブを取付ける

グローブを本体に合わせ、ローレットナットで取付ける。



4 差込プラグを接続する

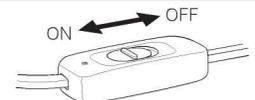
コンセントに差込プラグを差し込む。



5 点灯の確認を行なう

■点灯順序

- 中間スイッチのツマミを動かしてください。



■器具の高さ調整について ※BX250809N-PE・BX250814N-PEのみ

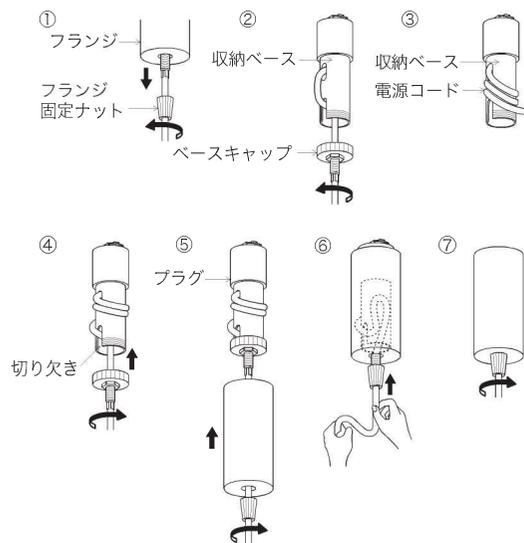
- ①フランジ固定ナットをゆるめてフランジを外す。
- ②ベースキャップをゆるめて収納ベースから取外す。
- ③電源コードを収納ベースに巻きつけ、器具の高さを調整する。

※1巻当り約10cmを目安とし、最大2巻(約20cm)収納できます。

- ④電源コードを収納ベースの切り欠きにはめ込み、ベースキャップを確実に締め付ける。
- ⑤フランジをプラグまで押し上げ、フランジ固定ナットで仮止め(約2回転)する。
- ⑥微調整をする場合、灯具を支えながら、電源コードを押し込む。

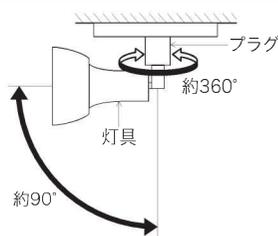
※微調整は約8cmです。

- ⑦フランジ固定ナットを締め付けてフランジを固定する。



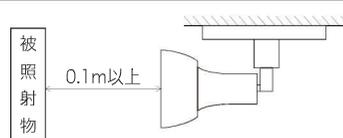
■照射方向の調節について ※BX250809N-SP・BX250814N-SPのみ

- 照射方向を調節する場合は、プラグを持って行なってください。指定範囲以上、無理に動かさないうでください。



■照射距離について ※BX250809N-SP・BX250814N-SPのみ

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。



■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は5個までとしてください。壁スイッチを6個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■ランプ使用上のご注意

- ランプ寿命は40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

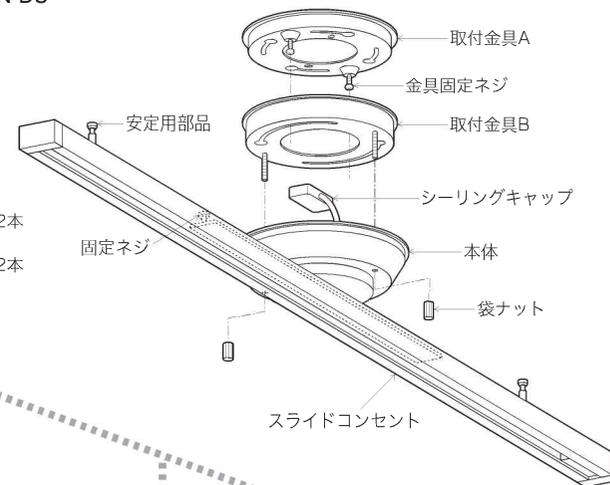
■取付け手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

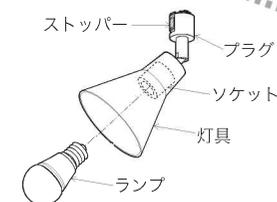
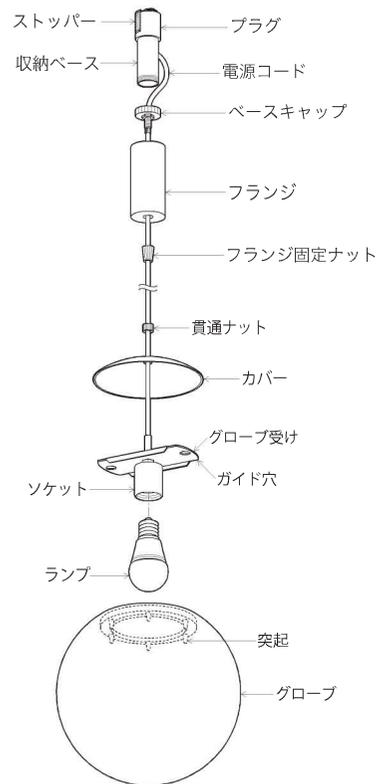
※BX250809N-DC・BX250814N-DC

〈付属部品〉

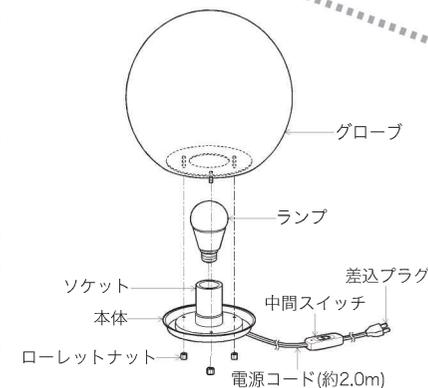
- 取付ネジ・・・2本
- 止めネジ・・・2本



※BX250809N-PE・BX250814N-PE

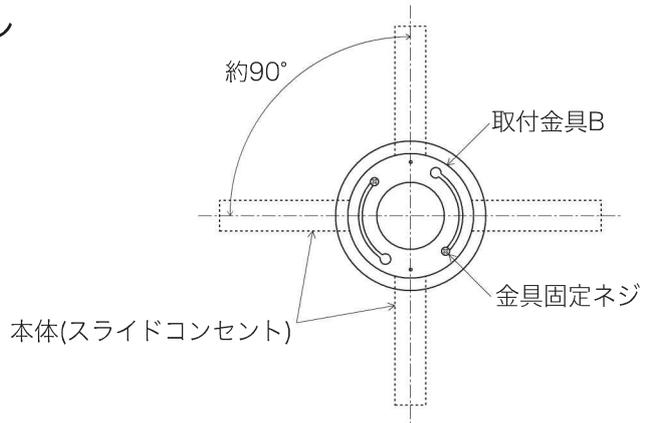


※BX250809N-SP・BX250814N-SP



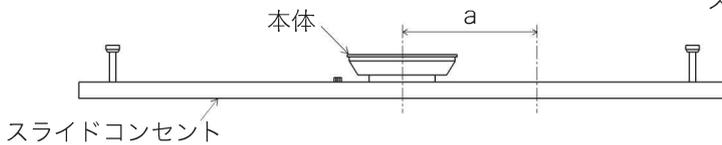
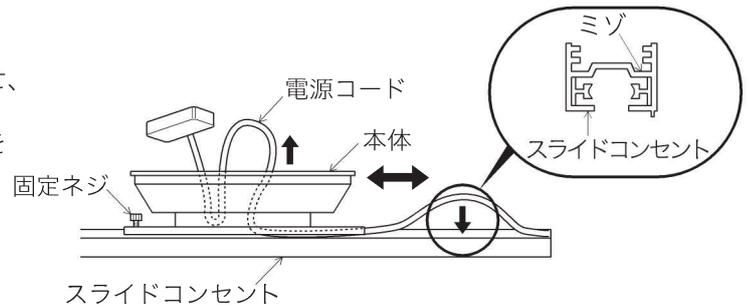
※BX250809N-ST・BX250814N-ST

※取付金具Bの取付位置により、本体(スライドコンセント)の方向を約90°調整できます。



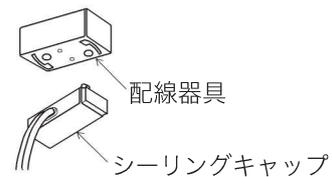
3 本体位置を調整する

固定ネジをゆるめ、本体をゆっくりとスライドさせ、位置を調整する。
電源コードが余った場合は、本体内に電源コードを引き込み、スライドコンセントのミゾにはめ込む。固定ネジを締め付け、本体を固定する。



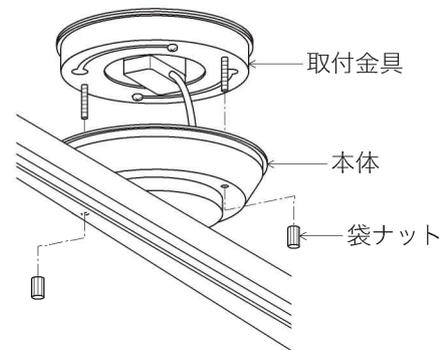
型番	a(可動範囲)
BX250809N-DC・BX250814N-DC	約200mm

4 シーリングキャップを接続する



5 本体を取付ける

本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



6 安定用部品を調整する

両側の安定用部品を天井面に当たるまで調整する。

※安定用部品でスライドコンセントを無理に変形させないでください。破損・落下によるけがの原因になります。

※天井に安定用部品の痕が残る場合があります。

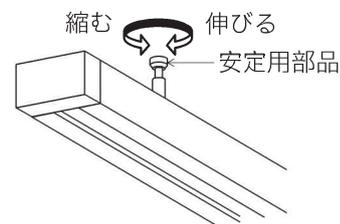
スライドコンセントの容量を確認する

- 適合重量 灯具合計5kgまで(片側…2kgまで)
- 適合負荷 600W(6A)まで

⚠警告 定格を超えて使用しないでください。
火災・感電・落下によるけがの原因になります。

※この器具は照明器具専用です。

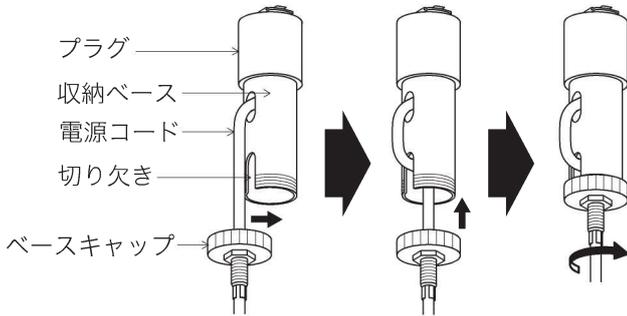
※ライトコントローラなどの調光器と併用の場合、適合負荷以外の取付不可。別売の照明器具をご確認ください。



※BX250809N-PE・BX250814N-PE 取付け手順

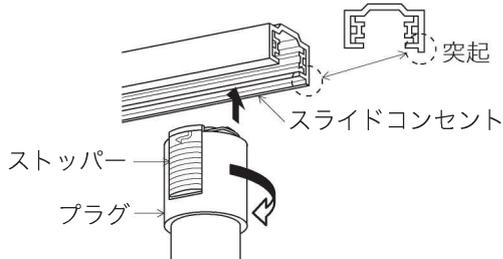
1 ベースキャップを取付ける

電源コードを収納ベースの切り欠きにはめ込み、ベースキャップを確実に締め付ける。



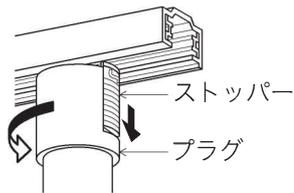
2 プラグを取付ける

プラグのストッパーをスライドコンセントの突起の逆側に合わせ、プラグをスライドコンセントへ押し当てながら右に90°回転させる。確実に取付いていることを確認する。



<プラグを取外す>

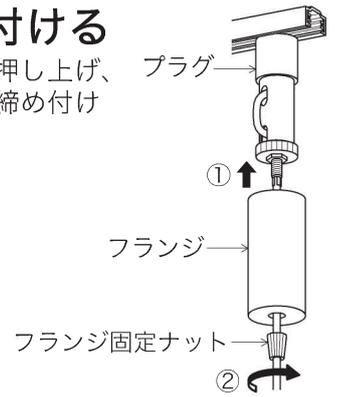
プラグを片手で保持した状態で、ストッパーを引き下げて左に90°回転させる。



⚠警告 プラグのストッパーを操作する際は慎重に行なってください。
プラグが損傷しますと火災・落下によるけがの原因になります。

3 フランジを取付ける

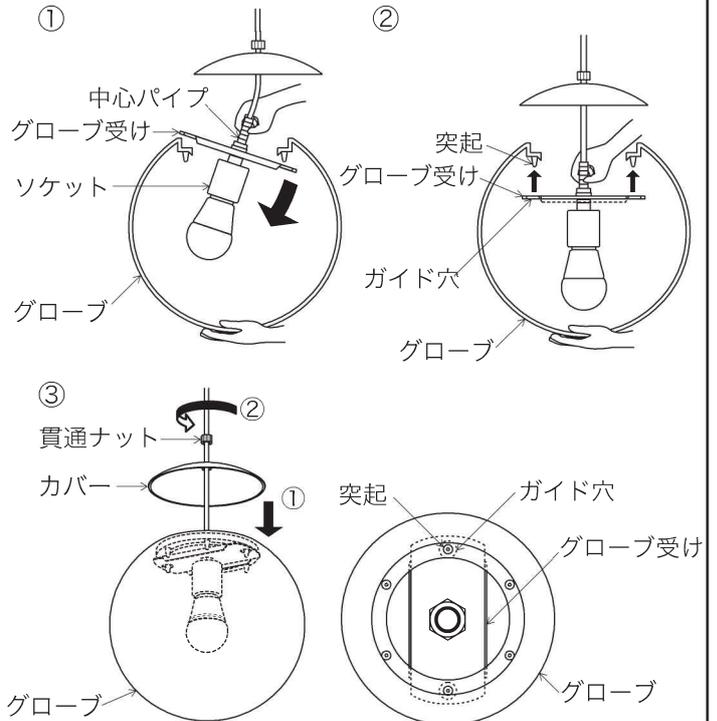
フランジをプラグまで押し上げ、フランジ固定ナットで締め付けて固定する。



4 ランプを取付ける

5 グローブを取付ける

- ①中心パイプを持ってグローブを片方の手で支えながらソケットをななめにしてグローブに入れる。
- ②グローブ受けのガイド穴にグローブの突起部分を合わせる。
- ③カバーをグローブにのせ、貫通ナットで締め付ける。



6 点灯の確認を行なう

※BX250809N-SP・BX250814N-SP 取付け手順

1 プラグを取付ける

プラグのストッパーをスライドコンセントの突起の逆側に合わせ、プラグをスライドコンセントへ押し当てながら右に90°回転させる。確実に取り付いていることを確認する。

